

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -
 “愛媛県地域密着型サービス評価”

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
 (他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
 関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム朝生田の里

(ユニット名) 2階

記入者(管理者)
氏名 坂本 美江

評価完了日 平成 19 年 5 月 28 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			理念は、明文化している。		
			(外部評価)		
			事業所の理念の3本柱の一つに「開かれたホームを目指し地域の人と共に生活する。」を掲げ、地域行事等に積極的に参加されている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念は共有されている。		
			(外部評価)		
			町内会行事に参加されている。事業所主催の夏祭りには地域の方達が大量来て楽しんでいる。事業所の近くにある施設の運動会のお手伝い等もされている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			家族には入居時及び面会時に説明している。また地域の人には、運営推進会議で理解してもらえるよう取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りてもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 運営推進会議等に参加していただき、お互いに声を掛け合いながら、行き来できるような付き合いができるように努めている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) できるだけ利用者と一緒に自治会や他施設主催の行事等に参加し、交流するように努めている。 (外部評価) 町内会行事に参加されている。事業所主催の夏祭りには地域の方達が大勢来て楽しまれている。事業所の近くにある施設の運動会のお手伝い等もされている。		
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 運営推進会議等で、地域の高齢者の相談を受けている。また、災害時の対応についても話し合っている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 自己評価、外部評価の意義は理解出来ており、前回指摘された項目は、改善する方向に取り組んでいる。 (外部評価) すべての職員で自己評価に取り組み、管理者と施設長がまとめられた。ケア面や自立支援への取り組みの充実を図るため、センター方式の書式の活用について勉強され、取り入れておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			運営推進会議で、利用者の状況や今、取り組んでる事 等を随時報告したり、話し合いが出来ている。議事録 は、職員全員が閲覧出来るようにしている。委員の方 たちには郵送している。		
			(外部評価)		
			和やかな話し合いが出来るよう、春にはお花見を兼ね て会議を開催された。災害時の避難場所としての受け 入れや、今後、地域とともに避難訓練を行うことの提 案も頂いている。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			松山市の開催する事業・連絡会等に出席して、情報を もらって、サービスの質の向上に努めている。		
			(外部評価)		
			運営推進会議時、市の担当者から高齢者虐待防止法の ことについて説明を受けておられる。又、地域包括支 援センターの業務の説明がなされ、参加いただいた方 とともに知識を深めておられる。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			研修等に参加して、勉強している。利用者で必要性の ある人には、その制度を活用、支援出来るような体制 を作っている。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			虐待について、職員全員で話し合い、虐待防止に努め ている。県社協研修等にも職員代表3名が出席、内容 をショートミーティングで伝えている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約時に十分に説明を行い、同意を得ている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ご意見箱を各階に設置している。利用者が話しがしやすい雰囲気を作るよう努めている。不満、苦情があれば、苦情窓口に出して頂ければ、その都度対応出来るようにしている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) 家族の面会時にその都度報告を行ってる。		
			(外部評価) ご家族の来訪は頻繁にあり、その際に日々のご本人の様子をお伝えされており、ご本人からの預かり金の確認等もしていただいている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ご意見箱を各階に設置している。計画作成担当者が苦情を受け付けて、施設長が苦情窓口になっている。		
			(外部評価) 事業所では、ご家族に対して「どのような意見でも気軽に言って貰いたい。苦情、要望こそ、このホームがより良くなる機会と思っているので。」とお話しておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 月1回のミーティング時に話し合っている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 施設長が必要時、勤務調整を行っている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 利用者が不安に陥らないよう、気を付けて行っている。		
			(外部評価) 事業所の全職員がすべての利用者のことを知り、声をかけておられる。		
5.人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 研修の確保や参加を呼びかけている。		
			(外部評価) 新人研修を始めとする内部研修や外部研修の受講等、職員は、目的を持って意欲的に取り組んでおられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			管理者や施設長等は、他の施設やグループホーム連絡協議会等が主催する勉強会に出席し、意見交換を行っている。		管理者の参加は多いが、他の職員の参加が少ないので啓発する。
			(外部評価)		
			管理者や施設長は、ケアプランの勉強会等に参加され、他の事業所とともにケアの質向上に向けて取り組まれている。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			なるべく職員がストレスをためないように配慮している。個人面談や親睦会等を行っている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			研修等に参加し、レベルアップを目指し、前向きに仕事が出来ているか等職員が働きやすい職場作りに努めている。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			本人が不安に思っている事や心配事等、話す機会を多く持ち、お互いの信頼関係に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 家族の話をよく聞き、何を希望されているのか、真意を受け止め、信頼関係の構築に努めている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) アセスメントを行い、課題を明らかにして、ケアサービスに努めている。		木目細かなケアプランを作成し、最適な支援、対応に努める。ケアカンファレンスを随時実施し、実践状況を確認する。
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) アセスメントや家族からの話を基に、ケアカンファレンスなどで職員の理解を深め、施設での生活にできるだけ早くなじみ、安心していただけるような環境作りに努めている。 (外部評価) 隣接の医療機関で人工透析を行っている方の入居が多く、入居前に、事業所で他の利用者と一緒に過ごしていただくような機会作りや、泊まっていただく等、馴染みながらの利用となるよう取り組まれている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 個々の利用者の生活暦、特技、性格などの把握に努め、施設での生活の中でそれらを生かせるケアをすることを通じて、利用者、職員ともどもお互いを尊重しあう関係の構築に努めている。 (外部評価) 利用者との会話の中から、職員が教えられるようなことがある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族会、施設でのイベントなどに参加していただくことを通して、共に利用者を支えていく関係の構築に努めている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 行事等の参加を呼びかけ、疎遠にならないよう今まで通りの関係が継続できるよう支援している。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 家族や親戚の方や友人等、今まで築いてきた人間関係が継続できるよう支援している。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 職員が個別性を理解して対応している。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 退所された方には、電話や手紙等で交流を持っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			日々の関わりの中で、その人の要望を把握して対応している。		
			(外部評価)		
			利用者との会話の中などから、思いや希望の把握に努めている。		透析治療を受けている利用者が多いため、どうしても日頃のケアが看護に偏りがちになる傾向がある、と事業所自身で感じておられる。今後、利用者個々の生活歴を活かし、楽しみごと等の支援などにもさらなる取り組みが期待される。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			家族や知人の面会時に生活環境等の話をよく聞いて対応している。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			ミニカンファレンスやミーティング等を通じて、情報の共有を行っている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			月一回のミーティング、週三回のミニカンファレンスで意見交換を行い、皆の意見を反映させたケアプランを作成している。		
			(外部評価)		
			全職員で話し合い、計画を作成し、ご家族の来訪時に意見を聞くようにしておられる。ご家族が見たとき、理解しやすいように専門用語等は使わないようにされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
				各担当者が利用者状態の変化に応じ、随時行っている。	
			(外部評価)		
					3ヶ月～6ヶ月での見直しを行っている。
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
				随時ミーティングを行い、順次導入しているセンター方式を生かしながら、情報を共有し、実践し、必要時は計画の見直しも行っている	
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
				面談を行い、個別の対応を行っている。	
			(外部評価)		
					担当医、看護師、管理栄養士と気軽に相談できるようになっている。隣接の医療機関は、誤嚥性肺炎等での入院の受け入れも可能となっている。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 民生委員との協力を得て、関わりを持っている。警察の方との関わりはまだ持つ機会がない。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 現在は、利用者さんからの要望がないのでしていないが、要望があれば、必要時、対応を行っていく予定である。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議での交流はあるが、現在は特に地域包括支援センターとの協働はしていない。必要時には連携して協働していきたい。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 定期的な受診、緊急時の対応は提携循環器科内科病院と医療連携し適切な医療を受けられるようにしている。また、必要な場合は、日赤等の総合病院や、近隣開業医からも十分な医療を受けられる体制である。 (外部評価) 目の不自由な方等の受診は、ご家族やガイドヘルパーが同行されている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 必要時、いつでも受診、出来ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 医療連携の特色を活かし、日々刻々と報告、連絡、相談し、健康管理、医療活用ともに十分できている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 連携病院、また連携病院を通じた他病院とも万全の体制である。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 医療機関の主治医と本人や家族も含め話し合いが出来ており、終末期について話し合いも出来ている。 (外部評価) 隣接の医療機関と連携を図り、急変時、看取りについて主治医を中心にご本人主体で判断する方針となっている。又、ご家族の希望の把握に努めておられる。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 医療機関の主治医と本人や家族との話し合いが出来ており、終末期について話し合いも出来ている。チームとしての支援も出来ている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 転居時は看護・介護添書を送り、情報交換を十分行い、ダメージの防止に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	(自己評価)		
			<p>理念において尊厳の保持を掲げ、言葉かけ、対応には十分配慮している。また、個人情報の取扱いには細心の注意を払い漏洩のないようにしている。</p>		
			(外部評価)		
			<p>通信の写真は、ご家族の同意を得て載せておられる。</p>		
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	(自己評価)		
			<p>自己決定できる人は、本人にさせていただき、出来ない人は自己決定できるように支援している。押し付けでなく本人が選択できるように支援している。</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	(自己評価)		
			<p>個人のペースにあわせ、その人らしい暮らしが継続できるように支援している。</p>		
			(外部評価)		
			<p>一人ひとり希望、要望は違っているという認識のもと、ご本人、ご家族から情報を収集しながら、支援に努めておられる。目の不自由な方は、ガイドヘルパーを頼み外出等、積極的にされていた。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 着替えの服も、出来るだけ本人に選んでいただき、身だしなみにも気配りするよう心がけている。理・美容は本人の希望を聞いて行っている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 透析者が多いため、塩分・水分等の制限があり、希望通りの好みの食事には、なかなかいかないが、皆で食事の時間は、楽しい会話をしながら、食事をとるようにしている。 (外部評価) 食事時間、職員も一緒に食事をしながら、会話が弾んでいる様子がうかがえた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 透析者が多いため、嗜好品も希望通りには行えていないが、おやつはなるべく手作りのものを提供することにより、楽しみの時間が持てるよう心がけている。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) その日その日のスタッフが協力し合い、タイミングを見計らって誘導している。排泄のパターン・習慣は理解できており、その人のペースに合わせた排泄の声かけをしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			希望に沿いながら身体の状態に合わせた入浴の機会を提供出来ている。朝・昼でも、本人の希望により入浴介助をし、長湯したい人に対しても、その人のペースに合わせて、介助を行っている。		
			(外部評価)		
			透析治療を受けない日や体調のことに配慮し、入浴をすすめておられる。入浴の度に新しいお湯に入れ替え、入浴されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			個々の生活習慣に応じた、しっかりとした生活リズムを保ちながら、日々の身体状態に合わせて、適切な休息、睡眠をとっていただけるような支援を心がけている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			散歩の機会を通して、気晴らしできる環境を作っている。その人の力に合わせ、裁縫が得意な人に対して、声かけや道具を提供したり、花が好きな人には花瓶の水を替えてもらえるような環境を作っている。		
			(外部評価)		
			居室で横になってテレビを見ることや囲碁、将棋、カラオケ、散歩、裁縫、刺繍、園芸、洗濯物畳みや花を生ける等、楽しみごとを支援しておられる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			利用者個々の状態に応じて、本人がお金を所持している。やや管理が困難な入居者にも、買い物に出かけた際、お金を持つ機会を提供し買い物をしていただいている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価) 天気の良い日は、本人の希望に合わせて散歩に出かけている。散歩の好きな方が多く、その希望に出来るだけ沿えるよう心がけている。また、散歩に行く事が、入居者同士の交流の機会にもなっている。 (外部評価) 体調等に配慮しながら、近くの川沿いの土手や公園への散歩や外食へ出かけておられる。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価) 本人の希望を通して、買い物や外食など出かける機会を作っている。また、家族やガイドヘルパーとも協力し外出の希望にそえるように支援している。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 自ら電話をしたり、やや困難な方にはスタッフが手伝うことによって、やり取りが出来るよう支援している。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価) 特に時間の制限なく面会者と入居者が関わりを持てるように工夫している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 徘徊の状態により、できるだけ鍵をかけないようにしている。徘徊が多いときには見守りを心がけ拘束しないケアに取り組んでいる。柵の使用も本人が移動時を持つことが出来る程度の、最小限のものにしている。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 徘徊が多い時には見守り支援を行っている。 (外部評価) 事業所では、高齢者虐待防止法の研修会を受講され、鍵を掛けないケアの大切さについて学び、実践しておられる。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 個々の状態に合わせて見守りをしたり、定期的に所在を確認したり、スタッフ同士協力して行っている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 注意の必要な物品を使う際には、スタッフが見守ることによって安全を確認している。また、注意の必要なものがどこにあるのかスタッフ同士確認できている。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) その人の状態にあわせた見守りをしているが、転倒などインシデントがある。事故防止のために委員会を作り、状況を分析し、解決策を話し合い実践している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 勤務体制にできるだけ看護師を配置している。研修会などに参加し知識を深めている。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 定期的に災害訓練を行っている。 (外部評価) 隣接の医療機関と合同で年二回、消防署の協力を得て、避難訓練を実施しておられる。災害時の行動マニュアル、緊急連絡網も整備されている。		今後、地域の方との連携も図っていきたい。 今後、地域とともに災害時の訓練を行ったり、事業所では、夜間帯の訓練を検討されていた。又、災害時には、事業所が地域の方達の避難場所として協力できるのではないかと考えておられた。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	(自己評価) その人の状態のリスクに対して、家族と情報交換し理解を得よう話し合っている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 体調の変化は注意して観察し、早期発見に努めている。また担当医との情報交換も密に行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬の内容確認は申し送りや薬ノートをつくり、スタッフ同士が確認できるようにしている。内服してからの状態変化なども気をつけて観察し、担当医と情報交換している。また、かかりつけ薬局から薬の内容の説明をつけている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 飲水制限や食事制限あるため、便秘しやすい状況であり、散歩やホーム内で身体を動かす働きかけを行っている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) その人のレベルに合わせて口腔ケアの声かけや介助を行っている。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 一人一人の飲水量・食事内容は理解できており、栄養士の指導のもと、食事提供出来ている。 (外部評価) 水分や塩分についても摂取制限があり、制限を守れるよう工夫されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 連携医療機関医師からの説明や栄養士からの食事管理指導があり、予防に努めている。マニュアルもあり、職員もその把握に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理</p> <p>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>冷蔵庫内やキッチン周りは常に清潔を保てるよう適時掃除・管理している。調理方法もできるだけ加熱したものを提供したり、調理時の手洗いを徹底している。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</p> <p>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>花や椅子などいつでも安心して入れる状態である。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関、リビングには、季節に応じた花を置いている。また、リビングには時候に応じた飾り付けをすることにより、施設の中でも季節感を感じていただけるようにしている。また、共有空間における照明の明るさ、テレビや話し声の大きさ、生活臭、清潔感にも気配りし、利用者が快適な空間作りを心がけている。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p>共同空間は清潔に整えられていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>リビングの席やソファの配置などにも気配りし、入居者一人一人の空間を大切にしている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 本人や家族の希望に沿いながら、自室の環境作りを支援している。 (外部評価) 居室に畳を敷き休まれる方や、小さな家具、趣味の道具、ご家族の写真、書籍類等を持ち込まれている方もあった。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価) 掃除は排泄物取り扱い時には、注意して換気を行っている。また冷暖房使用時も、過ごしやすい温度であるように調節している。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価) 椅子の配置や手すりなど利用してもらっている。車椅子が安全に動かせる空間も確保できている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価) 話を傾聴し、その人を尊重したかわりが出来るようスタッフ同士心がけている。		
87		建物の外周リや空間の活用 建物の外周リやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価) 気軽にベランダに出たり出来る環境がある。		

サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者の ② 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんど掴んでいない	日々の生活の中で利用者が心配に思っていること、どんな風に暮らしたいかなど話しながらケアプランを作成し、それに沿ってケアが出来るようにスタッフ同士協力している。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	リビングは落ち着いた雰囲気です利用者と一緒にコミュニケーションがとれる場所になっている。また、散歩に行き公園で休憩して帰るなど、外でのんびり過ごすこともある。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんどいない	透析の時間は固定されるが、それ以外の時間は個人のペースで生活している。散歩に行ったり、リビングでお話したり、自室で休んだり、時間帯も個人のペースに合わせている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ② 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんどいない	利用者の好きな花の世話や裁縫などしているときは、生き生きされている。また入浴でも、利用者の中には好きな人が多く、中には普段口数少ない方でも、「風呂入ろう」と自分から言われ入浴を楽しんでいる方もいる。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんどいない	散歩はスタッフできるだけ利用者に声かけし、戸外へ出ることが出来る機会を作っている。利用者から散歩に行こうと言われることも多く、気軽に外へ出れるよう支援している。時折、病院や市役所などへ付き添っていくこともあり、家族やガイドヘルパーさんと協力し出かけることもある。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ② 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんどいない	医療連携先に佐藤循環器科内科があり、担当医や透析Nsとの情報交換は密にできている。何か急変があったときにも早期に対応できる環境である。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ② 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんどいない	利用者の希望には可能な限り支援している。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ② 家族の2/3くらい 3 家族の1/3くらい 4 ほとんどできていない	面会時には、利用者を交えて家族と話す機会を作っている。家族の希望は可能な限り支援している。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ② 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	ホームでの夏祭りなどの催しものを通して、地域の人々が訪ねて来ている。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) ②少しずつ増えている 1 大いに増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	地域の催しもの参加やホームの催し物を通して、地域の人たちとの関わりが少しずつ増えている。また、運営推進会議を通してホームの理解者も増えてきている。
98 職員は、生き活きと働けている	(自己評価) ①ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者、その家族、職員同士の関係も概ね良好である。また、職員それぞれが目標を持ち、はつらつと働いている。
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	何が利用者にとって本当に必要なケアか、利用者、家族、職員が話し合いながらサービスを提供することに努めており、根幹的な部分では満足していただけていると思う。
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) ②家族等の2/3くらいが 1 ほぼ全ての家族等が 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	家族が何でも話しやすい、明るくオープンな雰囲気作りに努めており、いろいろな要望、ご意見も職員やご意見箱などを通して、サービスに反映できるように努めているため、喜んでいただけるように思われる。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

当ホームでは、利用者18名中16名(89%)が透析治療を受けている。
医療連携先の循環器科内科と緊密な連絡をとり、日々の体重、血圧、血糖値の管理など、健康状態に不安を抱える利用者へ、安心して過ごしていただける環境を提供している。
職員15名中5名は看護師であり、各利用者の担当医師や病院看護師、管理栄養士、理学療法士との報告、連絡、相談も密に取っている。
ケアにおいては万全の体制と自負しているが、ケアとのバランスをどう置き、容態の安定と自立支援の両立を図る事を日々課題としている。